

環境問題を考える④

昨年の夏のことですが、目久尻川にブラックバスが、永池川にはグッピーの生息が確認されました。特にブラックバスは、肉食性で環境への適応性も高く日本在来の魚などをえさとして増え、生態系を壊しています。神奈川県では、ブラックバスとブルーギルについて放流を禁止しているものの、相模川やその支流でも確認されているそうです。

最近、温暖化が進んできているせいか、南方に生息するはずの昆虫や鳥、植物なども多く確認されていると言われます。温暖化などの自然の変化に伴って生態系がある程度変化してしまうことは、仕方がないかもしれませんが、

しかし、生態系を保護する目的以外で人が関わることは、できるだけ避けるべきでしょう。今、生物種の絶滅が急激に進んでいます。最近の国連の発表では、地球温暖化によって21世紀中に高緯度地域の約70%の植物が絶滅しかねないと言われています。また、そこに新たな植物が入ってきたとしても従来の豊かな生態系は保障できないと

しています。また、米国のハーバード大学のウィルソン博士によると年間5万種ものスピードで温暖化による植物への影響も...



温暖化による植物への影響も...

温暖化で生態系に変化
くずれ始めているバランス

で種が絶滅しているとのこと。100年前の種の絶滅速度は、年に1種程度だそうですから、現在いかに急速に種が絶滅しているか、おわかりいただけると思います。種の絶滅とは、例えばツバメが死んだということではなく、この地球上からツバメという種が消えるということを意味します。

ところで、この地球上で私たちが確認している種の数は、175万種ほどだそうです。そして、脊椎動物や高等植物を除くと、実は未確認の種の方が圧倒的に多く、一説には最大で1億1000万種はあるのではとみられています。

の身の回りでも生態系のバランスがくずれ始めています。改めて私たちの行動を考え直してみよう。
環境保全課(内531)。
次回、3月1日号に掲載します。

図書館の催し

有馬図書館(☎231・5152) 有馬図書館(☎238・4646)

●良い絵本と出会う講座

良い絵本と出会うために、今回の講座「子どもの心に残る1冊の絵本をみつめてみませんか」では、幼稚園年中から小学校低学年向き絵本の紹介をします。

●製本・装丁講座

書籍をより身近なものとしてとらえ、書籍へのアプローチや関心を深めていただくため、初心者を対象に開催します。

▽会場 図書館3階教育セン
ター理科室 ▽対象 市内在住
在勤・在学の方、先着20人(3
日間参加可能な方) ▽内容
装丁、絵本・和本・仕立ての製
本 ▽講師 岡野暢夫氏 ▽教
材費 1600円程度 ▽持ち
物 タオル、カッターナイフ、
ハサミ、文庫本、定規、筆記用
具。

▽日時 1月11日(木)から電
話または直接図書館へ。※受付
時間 午前9時〜午後4時50分。
●製本・装丁講座
書籍をより身近なものとして
とらえ、書籍へのアプローチや
関心を深めていただくため、初
心者を対象に開催します。
▽日時 2月3・17・24日の
各土曜日、午後2時〜4時30分
へ。

●有馬図書館定例映画会

有馬図書館では、毎月第2土曜日に映画会を開催しています。
▽日時 1月13日(土) 午前10時30分〜11時 ▽会場 有馬図書館多目的室 ▽上映映画「青い鳥」▽対象 幼児以上 ▽参加方法 直接会場へ。親子、友達同士でぜひご参加ください。

●ごみ問題を考える
県民討論会

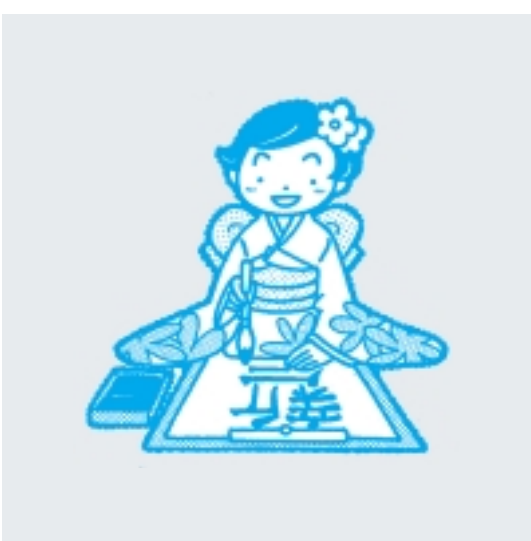
平成14年度からスタートする「廃棄物処理計画」の策定に向けて県民討論会を行います。
▽該当地区 相模原会場(海老名市ほか5市5町1村) ▽日時 2月15日(木) 午後1時〜4時 ▽会場 グリーンホール相模大野(小田急・相模大野駅北口下車、徒歩4分) ▽テーマ 事業活動とごみ減量・リサイクルについて ▽パネリスト 予定 慶應義塾大学 細田衛士

●介護者教室

▽テーマ 実践・介護の方法
腰を痛めない方法など、介護

110番の日
正しい利用に
ついてお願い

1月10日は「110番の日」です。110番は、事件や事故を警察に通報するための緊急電話です。困りごと、相談ことは、警察署、交番または警察本部の総合相談電話(☎9110番)をご利用ください。
また、携帯電話やPHSからの110番通報は、途中で電波が途切れたり、警察庁、静岡県、山梨県などの他の警察本部へつながってしまうこともありますので、ご注意ください。
座間警察署(☎256・0110)。



書き初め 今までは、正月二日に吉方に向かって、めでたい意味の文字などを書いた

市民サークル案内

●……催し……●

●パソコン通信講習会(えびなパソコン通信の会主催)
2月7日(水)〜3月28日(水)の毎水曜日、午前組10時〜正午、午後組1時〜3時、全8回。えびな市民活動サポート・センターで、内容・インターネット通信の初歩の初歩からメールが出来るまで、ホームページの作り方と掲載の仕方、その他。募集人員午前15人、午後15人の30人。受講料あり 申1月22日までに、氏名・住所・年齢・電話番号・希望クラスを往復はがきに記入のうえ、〒243-0413国分寺台1-20-11折井久彦あて送ってください ▽連絡先 折井(☎233-0041)。

●……募集……●

●彩書会・書道教室会員(文部省推薦)
毛筆および硬筆(ペン) 漢字・かな・新和様・実用書・写経など個人指導、毎月第1〜3水曜日午後2時〜5時、子どもから老年まで、勝瀬文化センターなどで ※資格取得制度あり ▽連絡先 佐々木(☎234・9521、午後2時〜5時の間)。
●女声合唱コールエコー会員
若さと研ぎ澄まされた感性で櫻屋敷先生の音楽の世界に導かれます。毎水曜日午前10時〜正午、青少年会館などで、会費あり ▽連絡先 荒井(☎232-0043)。
●社交ダンス 秋桜の会会員
中級女性の方(男性も可) 毎土曜日午前10時30分〜正午、門沢橋コミセンほかで、▽連絡先 毛利(☎235-1183=夜7時以降)。
●「シルエット」社交ダンスサークルのお誘い
興味のある方、運動不足解消のため始めてみませんか。
木曜日午後7時30分〜9時30分、杉久保自治会館ほかで ▽連絡先 川口(☎238-1831=夜

間)。
●かな書道会員
とてもいいに教えてくださる先生のもとで楽しく習っています。隔週木曜日午前10時〜正午、国分コミセンなどで ▽連絡先 板垣(☎231・8193)。
●青少年テニス・スキー会員
テニスとスキーボードの明るく楽しいサークルです。
毎日曜日午後1時〜2時(変更あり) 青少年会館テニスコートほかで、29歳以下、会費あり ▽連絡先 宮崎(☎090・3061・9587)。
●マジック同好会会員
市主催によるマジック教室のOB会です。楽しい集いのアトラクションに最適。
月2回火曜日、午後1時〜4時、サポートセンターなどで ▽連絡先 木内(☎231・3645)。
●海老名リトルシニア選手=硬式野球クラブ、12年10月誕生しました。監督始め基本から懇切丁寧に指導します。
12歳〜15歳(小学6年生を含む)が対象、甲子園めざしてチャレンジ、たくさんの入部待っています。 ▽連絡先 詳細は小川正文(☎232・8543)まで。
●平成13年度ガールスカウト団員
家庭や学校では、できないことを体験してみませんか! 小学1年生以上の女子が対象。見学、説明会も予定しています ▽連絡先 77団伊藤(☎232・7315)。
●心理学を楽しく学ぶ会
身近な事柄をテーマに、分かり易い指導のもと楽しんでいきます。月1回木曜日午前9時25分〜11時25分、中央公民館などで、会費あり ▽連絡先 三宅(☎234・9290)。
●「バランス食同好会」会員

月1回、栄養士の方の指導で栄養バランスの良いお料理を。毎月第2土曜日午前9時30分〜2時間程度。中央公民館などで、材料費のみ ▽連絡先 浅川(☎234・6654=夕方5時以降)。
●フラダンス「プアエンジェル」会員——初心者を対象。
毎土曜日午後1時〜2時30分、門沢橋コミセンなどで ▽連絡先 御園生(☎233・5199)。
●越中おわら節同好会会員
風の盆で有名なおわらの踊り(男・女)唄、三味線、胡弓などを習いましょう。
毎月第2日曜日午後1時〜5時、海老名プライムタワー4Fで、会費あり ▽連絡先 高尾(☎233・1315)。

▽会期 2月12日(日)まで
※1月21日(日) 午後2時〜3時に当館学芸員が展示案内をします ▽観覧料 無料 ▽休館の予定 1月1日、4日、9日、15日、22日、29日
同館(☎045・201・0926)
(代) 交通 関内駅(丁R、市営地下鉄)北口から徒歩8分

●県立歴史博物館特別陳列「20世紀のかがわ」
▽開館時間 午前9時30分〜午後5時 入館4時30分まで。
▽日時 場所 ▽1月20日(土) 午後2時〜 中心荘第二老人ホーム ▽2月17日(土) 午後2時〜 2回
えびな南高齢者施設 ※2回とも同じ内容です。お近くの施設へどうぞ
申 えびな南高齢者施設(☎238・7681 福祉事務課)。
●開館時間 午前9時30分〜午後5時 入館4時30分まで。
●国の教育ローン
(国民生活金融公庫)
高校や大学、専修・各種学校などの入学者や在学者は、低利のうえ手続きも簡単な「国の教育ローン」を利用できます。
▽融資額 学生1人に付200万円以内 ▽融資期間 10年以内(据置期間は在学期間以内)
▽返済方法 元利均等毎月払い(ボーナス併用可) ▽利率 年2.4%(去年11月10日現在)
222・3315)までお気軽に。詳しくは同金庫厚木支店(☎233・3315) 市長賞の作品説明で「伊與田千穂さん」は「伊與田千穂さん」の誤りでした。おわびして訂正します。